

令和元年 5 月 23 日
消 費 者 庁

ゲノム編集技術応用食品に対する御意見の概要

(消費者庁へ提出された意見書のうち表示に関する御意見の概要)

- ・ 遺伝子組換えなどの最新のバイオテクノロジーにより作出された生物に対して、消費者は高い関心や懸念を持っている。消費者が自主的に選択できるよう合理的かつ全面的な表示制度を要望する。
- ・ 消費者の知る権利及び選ぶ権利のためにゲノム編集技術応用食品に表示を行うことを求める。
- ・ 自然界で起こりうることと自然に生じたものは異なる。消費者の選択する権利のために表示が行われることを望む。また、ゲノム編集食品か否かの検査が困難であれば、社会的な検証を検討すべき。